

中央労基協 Report

令和3年7月

■ 令和3年度 中央安全推進大会開催される！



令和3年6月22日、中央区の銀座ブロッサムにおいて、中央労働基準監督署、文京区、(公社)東京労働基準協会連合会中央労働基準協会支部、建設業労働災害防止協会東京支部中央千代田文京分会、(一社)富坂産業協会、(一社)文京区商工協会の共催により令和3年度中央安全推進大会が開催されました。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため開催することができませんでしたが、今年度は規模を大幅に縮小し、感染防止対策を十分に講じながら開催いたしました。

(公社)東京労働基準協会連合会中央労働基準協会支部の十河支部長による主催者代表の挨拶に続き、全国安全週間実施要綱等について中央労働基準監督署の橋本安全専門官より、「経営トップによる安全衛生方針の表明」「年間安全衛生計画の作成」「職場巡視」「転倒災害防止」「高齢労働者・外国人労働者の労働災害防止」「熱中症対策」「安全衛生優良企業制度」についての説明がありました。

特別講演として中央労働基準監督署の工藤署長から「これからの安全衛生」と題して、労働災害発生状況の推移、第13次労働災害防止計画、過重労働による健康障害防止対策、化学物質対策、高齢労働者対策、第三次産業対策、見える化への取組等についての説明がありました。

最後に株式会社大曾根建設の取締役会長 大曾根文彦様が次ページの「大会宣言」を提案、満場の拍手をもって採択され、大会は盛況のうちに終了しました。



十河支部長



橋本専門官



工藤署長



大曾根会長

大会宣言

私たちは、全ての職場から労働災害をなくし安全文化を定着させるため、本日ここに「中央安全推進大会」を開催した。

働く人々の安全と健康を確保することは、労働福祉の基本であり国民的課題である。

令和2年の東京都内における労働災害による死亡者数は39名で過去最少の人数となったが、休業4日以上の死傷者数は10,645名と3年連続で1万人を超え、5年連続で増加するという残念な結果となっている。

中央労働基準監督署管内においても、昨年は900名を超える労働者が被災し、うち4名の尊い命が失われている。

労働災害を減少させるためには、働く高齢者の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していくことが求められている。

このような状況の中、第13次東京労働局労働災害防止計画が4年目を迎え、「Safe Work TOKYO」の下、「トップが打ち出す方針 みんなで共有 生み出す安全・安心」をキャッチフレーズに、関係者一人ひとりが労働の場における安全と健康の確保の重要性を深く再認識するとともに、地域全体にその必要性を広く浸透させ、効果的な取組の実施につなげていく必要がある。

本年度の全国安全週間のスローガンは、
「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」
である。

本大会を契機に、このスローガンの着実な実施を図るとともに、参加者の一人ひとりが労働災害防止に向けた新たな決意を胸に、全力で取り組むことをここに宣言する。

令和3年6月22日

令和3年度中央安全推進大会
参加者一同



新年度のご挨拶

中央労働基準監督署 職員一同

後列左端より

安全衛生課長 6**方面主任** **統括労認官** **労災2課長** **2方面主任** **3方面主任** **4方面主任** **5方面主任**
 瀬田稔 寛仁志 森美穂 関根寿男 田村雄志 藤原良 大桑徹也 稲田俊介

前列左端より

業務課長 **労災1課長** **労災副署長** **署長** **管理副署長** **監督副署長** **1方面主任**
 前田利明 久保田千春 坂本真一 工藤滝光 木村恭巳 成田光志 今井義人

公益社団法人東京労働基準協会連合会中央労働基準協会支部並びに会員の皆様には当署の業務運営につきまして平素より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。中央労働基準監督署の職員一同、例年であれば、懇親会等の場で会員の皆様に新年度の着任のご挨拶をさせていただき、監督署の施策をお伝えし、また、皆様方から貴重なご意見をいただくところでありますが、新型コロナウイルスの収束まではもう少し時間が必要なようですので、誌面にてご挨拶させていただきます。

新型コロナウイルスの流行から1年以上が経過しましたが、状況は一進一退を続けております。ワクチンの普及と相まって、収束に向けた光が見えてきているところではありますが、当面は新型コロナウイルスの影響が続く中で、ウイズコロナ時代に対応した新しい働き方が求められているところです。こうした中、当署におきましても、オンラインによる部内会議や研修の実施、説明会・講習会等が実施できない中での各種文書による情報提供、ホームページと動画配信を利用した情報発信など、手探りの中で新しい取組を行ってきたところです。また、各種申請については、コロナ禍の中で早急な支援を行うため、これまでにない迅速処理に努めてまいりました。

最近の情勢としては、長時間労働は若干の落ち着きを見せており、解雇や賃金未払といった労働問題も大きな増加は見られていないところですが、その一方で、休業と休業補償に伴う問題、テレワークに伴うメンタルヘルス不調、職場における新型コロナウイルス感染対策など、新たな問題も発生してきたところです。労働時間は新型コロナウイルスの収束に伴って増加が見込まれ、また、企業収益が二極化し、業種によっては厳しい状況が続いているところでもあり、皆様方が安全に安心して働くことができるための労働行政に努めてまいりたいと考えております。

本年度も、当署では「誰もが安心して働き意欲と能力を発揮できる TOKYOへ」を目指して長時間労働の抑制を始めとする職場環境の整備、労働者が安全で健康に働くことができる職場づくり、労災請求事案の迅速・公正な処理の推進など、引き続き、これらの重点施策に着実に取り組んでまいります。こうした施策の推進のため、今後とも皆様方のご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。最後になりましたが、貴会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年度講習カレンダー〔令和3年4月～令和4年3月〕

(公社)東基連 中央労働基準協会支部 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

TEL03(3263)5060 FAX03(3263)6485

ホームページアドレス <https://www.toukiren.or.jp/shibu/chuo/>

講習名	月 日	令和3年度受講費(円) (受講料+テキスト代+税込)	令和3年												
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
技能講習	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 (テキスト代が年度途中から110円上がります)	21,200 (21,310)			23~25 日				28~30 日		11/29~12/1			23~25 日	
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	14,580			3・4日					14・15 日	20・21 日	11・12 日	21・22 日	28・29 日	
	石綿作業主任者技能講習	14,580				8・9日				25・26 日	24・25 日		20・21 日	16・17 日	
教習特別	第2種酸素欠乏危険作業特別教育 (酸素欠乏症・硫化水素中毒危険作業にかかる特別教育) (テキスト代が年度途中から110円上がります)	9,700 (9,810)			10日									18日	
	安全衛生推進者養成講習	14,030		13・14 日		5・6日				28・29 日				9・10日	
法定講習等	衛生推進者養成講習	9,500	28日		18日				3日		4日		18日	18日	
	安全管理者選任時研修	(会員)10,500 (非会員)12,500		27・28 日		1・2日			7・8日		18・19 日		27・28 日	10・11 日	
	リスクアセスメント担当者研修	(会員)10,500 (非会員)12,500												15日	
	雇入れ時の安全衛生教育	(会員)2,880 (非会員)3,880		12日 14日 19日 23日 26日											
	衛生管理者試験受験準備講習	(会員)20,000 (非会員)23,000		24~26 日		14~16 日	18~20 日		6~8日		8~10 日			2~4日	
その他安全衛生講習	熱中症予防管理者(指導員)研修	(会員)5,200 (非会員)7,200		10日	15日 29日										
	総括安全衛生管理者講習	(会員)10,400 (非会員)12,400								22日					
	心とからだの健康講座(第2回日程未定)	無料				29日				○					
	新たに選任された衛生管理者のためのセミナー (未定)	無料 【しおり代、 715円】													
	初級衛生管理者実務講座(未定)	(会員)4,320 (非会員)6,320								○					
	新規労務担当者向け実務講習	(会員)12,050 (非会員)15,050		17・18 日											
人事労務講習等	労働保険(年度更新)・ 社会保険(算定)事務手続講習	無料			9日										
	年金講座【2回セット】	(会員)7,650 (非会員)10,650									5日 12日				
	労働基準法等基礎講座	(会員)3,550 (非会員)5,550						6日							
	社会保険【健保・年金】基礎講座	(会員)4,010 (非会員)6,010					30日								
	労働基準法等実務講座【2回セット】	(会員)8,200 (非会員)11,200								26日	7日				
	労災保険実務講座【2回セット】	(会員)8,310 (非会員)11,310					7日 12日								
	社会保険【健保・年金】実務講座 【2回セット】	(会員)7,760 (非会員)10,760								11日 18日					
	雇用保険実務講座	(会員)3,000 (非会員)5,000		21日											
	事例からみた法令研究講座(未定)	無料											(19日)		
	助成金【給付金】セミナー(未定)	無料										(17日)			
女性関連セミナー(未定)	無料												(4日)		
大会等	中央安全推進大会(銀座プロッサム)				22日										
	中央健康推進大会(銀座プロッサム)								14日						

*講習等の日程及び内容に関しては変更になる場合があります。(その他安全衛生・人事労務講習等は、一部【案】を含みます。)

*講習会場は、原則、中労基協ビル4階ホールです。(大会等は、除く。)

*赤文字が追加講習です。

発行所 公益社団法人 東京労働基準協会連合会(略称:(公社)東基連) 中央労働基準協会支部

〒102-0084 東京都千代田区二番町9番地8 TEL03-3263-5060 FAX 03-3263-6485 <http://www.celsa.or.jp>